

高機能 USB D/A コンバーター

SWD-DA15

取扱説明書



目	
安全上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 パ:
ご使用の前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 1、
特長・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4 2、
	З,
接続例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	外部
各部の名前	۰C
・前面 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6 · C
・背面 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
	サ
接続のしかた	1,
・パワーアンプとスピーカーを接続する ・・・・・・・・・・・・	8 2、
・アクティブスピーカーを接続する ・・・・・・・・・・・・・・	8 SF
・ヘッドホンを接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
・パソコン、スマートフォン、タブレットを接続する ・・・・・・・	9 8
・外部機器を接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9 ± 1
・AC アダプターを接続する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9 保護
	ア
基本操作・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	0
Windows パソコンの設定をする	
1、古いドライバーをアンインストール・・・・・・・・・・・	1
2、専用ドライバーをインストール・・・・・・・・・・・・ 1	2
3、Windows パソコンと接続する ・・・・・・・・・・・・・・・	4
4、専用ドライバーを設定する(Bulk Petの設定)・・・・・・ 1	5
Mac の設定をする	
1、専用ドライバーをインストールする(Bulk Pet 使用の場合)・・1	7
2、Mac と接続する ・・・・・・・・・・・・・・・ 2	20
3、専用ドライバーを設定する(Bulk Petの設定)・・・・・・ 2	21
4、Mac のサウンドを設定する ・・・・・・・・・・ 2	22
5、Audio MIDI を設定する ・・・・・・・・・・・・ 2	22

6、専用ドライバーをアンインストールする ・・・・・・・ 23

パソコンで再生する

次

1、ハイレゾ音	原を	再生	す	る	•	·	·	•	·	·	•	·	·	•	·	·	·	·	·	·	·	·	24
2、foobar200	0015	: วเ	,17	-	(W	/ir	nd	лс	IS	バ	נצ	']	ン	')	•	•	•	•	•	•	•	•	25
3、ハイレゾで	はない	い音	源	のi	再生	ŧ	()	Ni	nc	do	ws	5 J	٢.	2	22	ン)		•	•	•	•	•	26
外部機器で再生	する																						
· COAXIAL ·	• •		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	·	•	•	•	•	•	·	28
· OPTICAL ·	• •		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	·	•	•	•	•	•	·	28
サンプリング周	波数	ธูเ	で	7	オ	_	र	ッ	۲														
1、BAYPASS	- -	-ド	•	·	•	·	·	•	·	•	·	·	•	•	·	·	•	•	·	•	•	·	29
2、SRC (サン	プリ	ング	ブコ	ン	バ	_	タ	_)	Ŧ	_	ド		·	·	·	·	·	·	·	·	·	30
SRC モード対応	志表	• •	•	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	31
お困りの時は・	• •	• •	•	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	32
主な仕様・・・	• •	• •	•	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	34
保証規定・・・	• •	• •	•	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	·	35
アフターサービ	х·	• •	•	·	•	•	·	·	•	•	·	·	•	·	•	·	•	•	·	•	•	·	35

安全上のご注意

安全上の表示説明

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



長時間、大音量で聴かない 聴覚障害の原因となります。





AC アダプターはコンセントに確実に差し込む AC アダプターのプラグは定期的に清掃する プラグとコンセントの周囲にほこりが付着すると火災・感電の原因となります。





ぬれた手で AC アダプターを抜き差ししない 感電の原因となります。

電源に付属の AC アダプター以外は使用しない 火災や感電、故障の原因となります。

AC アダプターを抜くときはコードを引っ張らない コードが損傷し、火災・感電の原因になります。



不安定な場所に設置しない 落下によるけがの原因となります。

湿気やほこりが多い場所に設置しない 調理台や加湿器のそば、油煙や湯気が当たる場所などに設置しない 火災・感電の原因になることがあります。

長期間使用しないときは AC アダプターをコンセントから抜く



接続する音響機器は取扱説明書に従って使用する

電源を切る前に音量を最小にする 音量を絞ってから入力機器を接続する

電源を入れた時に大きな音が出ると、聴覚障害や機器の故障の原因となります。

ご使用の前に

お買い上げいただきありがとうございます。本機をご使用になる前に、この取扱説明書をお読みください。 またお読みになったあとは、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

] 付属品

3 設置する

本製品に同梱の付属品をご確認ください。

- AC アダプター 1個 ゴム足 4個
- 取扱説明書(本書) 1冊

ご使用になる外部機器と本機との接続コードは、別途ご用意ください。

2 ゴム足を取り付ける

付属のゴム足を本体の底面に貼りつけてください。

貼りつけてください。

ラジオやテレビの音声に雑音が入ったり、画像が乱れたりする場合は、ラジオ、テレビ、チューナー、 室内アンテナなどから本機を離して設置してください。

4 お手入れのしかた

お手入れには乾いた柔らかい布を使用してください。シンナーやベンジン、アルコールなどは 使用しないでください。



本機はヘッドホンアンプ機能を搭載したコンパクトなUSB D/Aコンバーターです。

USB、同軸デジタル、光デジタルの3系統のデジタル入力端子を備え、ヘッドホンで手軽に高音質をお楽しみ 頂けます。また、アナログ(LINE)出力も備えており、パワーアンプを別途ご用意頂けますと、スピーカーで音楽 をお楽しみ頂くことも可能です。同軸デジタル及び光デジタル入力は最高 192kHz、USB 入力は最高 768kHz のサンプリングレートに対応します。また、USB 入力は最高 11.2896MHz の DSD 音源の 再生も可能です。入力したデジタル音源をサンプリング周波数やフォーマットを変えずにそのままD/A変換 する『BYPASSモード』のほか、内蔵したSRC(サンプリングレートコンバーター)を経由したデジタル音源を D/A変換する『SRCモード』も搭載。SRCモードでは、任意のサンプリング周波数に変換したり、フォーマットを PCM/DSD相互に変換して音の変化をお楽しみください。





 \odot

© RCA同軸デジタルケーブル(COAXIAL)

② 光デジタルケーブル(OPTICAL)

各部の名前

前面



1. 電源スイッチ(🕛)	電源の入 / 切をします。
2. 電源ランプ	電源が入ると点灯します。
3. USB	USB 選択ボタン 音源を「USB」に切り替えます。
	また押すごとに BYPASS モードと SRC モードが切り替わります。
4. USB インジケーター	USB 選択時、パソコンから正しく認識されている場合に点灯します。
	パソコンから正しく認識されていない場合は点滅します。
5. COAX	COAXIAL 選択ボタン 音源を「COAXIAL(同軸デジタル)」に切り替えます。
	また押すごとに BYPASS モードと SRC モードが切り替わります。
6. COAX インジケーター	COAXIAL 選択時、デジタル音声信号が正しく認識されている場合(ロック状態)に
	点灯します。正しく認識されていない場合(アンロック状態)はゆっくり点滅します。
7. OPT	OPTICAL 選択ボタン 音源を「OPTICAL(光デジタル)」に切り替えます。
	また押すごとに BYPASS モードと SRC モードが切り替わります。
8. OPT インジケーター	OPTICAL 選択時、デジタル音声信号が正しく認識されている場合(ロック状態)に
	点灯します。正しく認識されていない場合(アンロック状態)はゆっくり点滅します。
9. SRC ボタン	SRC ボタン 内蔵サンプリングレートコンバーターの設定周波数を選択します。
	BYPASS モード時に押すと SRC モードに切り替わります。
	SRC モード時に「短押し」で設定周波数が上がり、「長押し」で設定周波数が下がり、
	さらに押し続けると連続して下がります。
10. ヘッドホン端子(🎧)	PHONES 端子 Φ6.3mm 標準ブラグのヘッドホンを接続します。
11. 音量調節つまみ	音量を調節します。背面の「FIXED/VARIABLE」スイッチが「VARIABLE」の時は、
	LINE 出力音声も調節できます。
12. BYPASS インジケーター	BYPASS モード時に点灯します。
13. INPUT インジケーター	入力中のデジタル音声信号の「サンプリング周波数」を表示します。
14. SRC インジケーター	SRC モード時、変換後の「サンプリング周波数」を表示します。
6	



ANALOG OUT

15. LINE	アナログ音声出力端子 アナログ音声入力端子付きの機器を接続します。
16. FIXED/VARIABLE	音声出力の固定 / 可変スイッチ アナログ音声出力端子(LINE)からの音声出力レベルを、
	FIXED(固定)またはVARIABLE(可変)で選択できます。
	※ヘッドホン端子(PHONES)は常に「可変する出力」で、「固定の出力」にはできません。
DIGITAL IN	

17. OPTICAL	光デジタル音声入力端子 光デジタル音声出力端子付きの機器を接続します。
18. COAXIAL	
19. USB	USB 端子 パソコンを接続します。

7



● ANALOG OUT 出力端子

スピーカーに接続するには、パワーアンプが必要です。パワーアンプのライン入力端子と、 本機の ANALOG OUT (LINE)端子を接続します。市販の RCA オーディオケーブルを使用し、 端子とケーブルを同じ色(白と白、赤と赤)で接続します。



アクティブスピーカーを接続する

● ANALOG OUT 出力端子

アクティブスピーカーに接続するには、アクティブスピーカーのライン入力端子と、本機の ANALOG OUT (LINE)端子を接続します。市販のRCA オーディオケーブルを使用し、端子 とケーブルを同じ色(白と白、赤と赤)で接続します。



ヘッドホンを接続する

● ヘッドホン端子(∩)

Φ6.3mm ステレオ標準プラグのヘッドホンを、本機のヘッドホン端子に接続 します。

Φ3.5mm ステレオミニプラグのヘッドホンの場合は、φ6.3mm-φ3.5mm オーディオ変換アダプターを別途ご用意ください。



パソコン、スマートフォン、タブレットを接続する

● USB 端子

パソコンなどの USB 端子付きの機器を接続します。接続される機種に適合する USB ケーブル (Type-B)を別途ご用意ください。長さ 2m以下のケーブルをお使いください。本機の USB 端子は「USB type-B」です。「Micro USB Type-B (USB Micro B)」ではありません。



● COAXIAL 入力端子

同軸デジタル音声出力端子付きの CD プレーヤーなどを接続します。 市販の RCA 同軸デジタ ルケーブルで接続します。



OPTICAL	COAXIAL	USB
	DIGITAL IN	

● OPTICAL 入力端子

光デジタル音声出力端子付きの DVD プレーヤーなどを接続します。市販の角型光デジタル (TOS-Link) ケーブルで接続します。





※丸ピン型の光デジタルケーブルは使用できません。

AC アダプターを接続する

付属の AC アダプターを電源入力端子 (DC IN) に接続し、家庭用電源コンセントに差し込み ます。 基本操作

※Windows パソコンでハイレゾ音源を再生するには、本機との接続前に 「専用ドライバー」のインストールが必要です。



電源を入れる 本体の () を押して電源を入れます。
 電源が入るとボタンの周りの電源ランプが点灯します。

2 音源を選ぶ

USB 選択ボタン:背面の USB 端子に接続したパソコンの音源を再生する際に

COAXIAL 選択ボタン:背面の COAXIAL 入力端子に接続した同軸デジタルオーディオ機器で音源 を再生する際に

OPTICAL 選択ボタン:背面の OPTICAL 入力端子に接続した光デジタルオーディオ機器で音源を再生する際に

- ③ 接続先の外部機器を操作する Windows パソコンでハイレゾ PCM 音源や DSD 音源を再生するには、音源に対応した再生 ソフトのインストールが必要です。
- [4] 音量を調節する 音量調節つまみで音量を調節します。
- 5 電源を切る 本体の (¹) を押して電源を切ります。

COAX

FIXED/VARIABLE(音声出力の固定/可変スイッチ)



音声出力の固定/可変スイッチ

ANALOG OUT 出力端子からの音声出力レベルを、FIXED(固定)または VARIABLE(可変)を選べます。 ※ヘッドホン端子(())は常に出力レベル可変です。固定レベル出力にすることはできません。

・FIXED:音声出力レベルが固定され、音量調節つまみの位置に関係なく最大音が出力されます。 外部パワーアンプなどに接続した際に、外部パワーアンプやアクティブスピーカー側で音量調節できます。

[・]VARIABLE:音声出力レベルが可変となり、本機の音量調節つまみで音量が調節できます。

Windows パソコンの設定をする

パソコン内に保存されている音楽ファイルを再生するには、下記の動作環境やパソコン側の設定を行う 必要があります。

動作環境

Microsoft Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10、Windows 11 ※Windows 7 は 2015 年 3 月のアップデートが適用されている必要があります。 ※USB: USB2.0、USB3.0 ※新しい 0S への対応状況については製品ページをご覧ください。

SWD-DA15 製品ページ https://soundwarrior.jp/products/swd-da15/

専用ドライバー

Windows パソコンでハイレジ音源を再生する場合、または Bulk Pet を使用する場合、パソコンとの接続前に専用ドライバーのインストールが必要です。またハイレジ PCM 音源や DSD 音源をお聞きになる場合は、ASIO 対応の再生ソフト(Foobar2000、JRiver Media Center、Audirvana、 Music Center for PC など)を別途インストールしてください。

Web ブラウザの動画音声や音楽ストリーミングサービスでお聞きの場合は専用ドライバーの インストールは不要です。

1、古いドライバーをアンインストールする

すでに旧バージョンの SIC USB Audio ドライバーがインストールされていないかどうかご確認ください。 古い SIC USB Audio ドライバーが見つかった場合は、初めにアンインストールしてください。

本機とパソコンが USB 接続されていないことをご確認 ください。

スタートメニューから、[Windows システムツール]の [コントロール パネル] を開きます。

- [2] 「プログラムのアンインストール」を選びます。
- ③「SIC USB Audio」を選択し、「アンインストール」を クリックします。
- [4] [はい(Y)]をクリックします。
 アンインストール完了後は PC を再起動してください。



プログラムと機能		
SIC USB Audio をアンインストールします	53	
	145.000	เมมส์เพา

2、専用ドライバーをインストールする

SOUND WARRIOR WEB サイトから専用ドライバーをダウンロードし、 下記手順に沿ってインストールしてください。 【SWD-DA15】Windows 用対応 Bulk Pet ドライバー https://soundwarrior.jp/dlm-sed/



Driver_win_BulkPet.zip をダブルクリック します。

ਰ_

SIFC							
🗊 3D オブジュ	クト						
➡ ダウンロード							
展開 表示 圧縮フォルダー ジール	ダウンロード						
第三 ドスのコピー 使 ショートカットの話り付け 取り	5 tř.	₩ 単 削除 名前 の変更	 新しいアイテム・ 新しい ショートカット・ フォルダー 	● 開 用く・目 プロパティ 2日第 日 後 現度			
<i>#</i> − F	2	理	新規	101<			
ダウンロード >			間く(0)				
名前 Y 今日 (1)			新しいウインドウで信く(E) ⑤ Skype で共有 *** フリークモンド				
Driver_win_BulkPet			◆ JC-2 Ra5				
			♥ Dropbox にパックアップ				
			すべて展開(1)				
			 ESET Endpoint Antivirusで 詳細設定オプション 	快査5る >			
			スタート メニューにピン留めする	5			

→ ~ ↑ ♣ > PC > ダウンロード >

➡ クイック アクセス

Dropbox
 OneDrive - Personal

In no

Creative Cloud Files P

名前

/ 今日 (1)

Driver win BulkPet

③ SICAudio.exe のアイコンを右クリックし、 [開く]をクリックし、実行してください。

>	ダウンロード		圖<(0)
		•	管理者として実行(A)
	4	6	Skypeで共有
	SP	₩	コピーを転送
	SICAudio_	*	Dropboxに移動
	10908	\mathbf{v}	Dropbox にパックアップ
			互換性のトラブルシューティング(Y)
			スタート メニューにピン留めする
		٠	OneDrive に移動(M)

 [4] 「このアプリがデバイスに変更を加えることを 許可しますか?」で[はい]をクリックします。 [5] 日本語を選択し、[次へ(N)] をクリックします。



6 [インストール (I)] をクリックします。



[7] 「完了 (F)」をクリックして終了します。



3、Windows パソコンと接続する

- 本機の電源を切った状態で、本機の USB 端子 と Windows パソコンを USB ケーブルで接 続します。
 - ※USB ケーブル (Type-B) は別途ご用意 ください。
 - ※ USB2.0 対応品で長さ 2m以下のケーブル をお使いください。
- 2 本機の「電源ボタン」を押します。
- [3]「USB ボタン」を押します。
 「USB ボタン」を押すと USB 入力が選択され ます。PC と正しく接続されている場合は USB インジケーターが点灯します。パソコン から本機が正しく認識されていない場合、 USB インジケーターが点滅します。
- ④ パソコンから本機が正しく認識されているか の確認をします。

パソコン画面のスタートボタンを右クリックし 「デバイスマネージャー(M)」を選びます。

 「サウンド、ビデオ、およびゲームコントロー ラー」を展開し、本機を確認します。

「SWD-DA20 USB Audio (Isoch)」が表示 されていたら、本機が正しく認識されています。 ※専用ドライバーは SWD-DA20-SD 用と共通 のため表記が「SWD-DA20 USB Audio (Isoch)」となります。

「SOUND WARRIOR USBDAC」と表示されていたら、専用ドライバーがインストールされていません。専用ドライバーをインストールしてください。(→P12)をご覧ください。









4、専用ドライバーを設定する(Bulk Pet の設定)

国 コントロール パネル

← → 、 ↑ 回 > コントロールパネル >

コンピューターの設定を調整します

本機は Isochronous または Bulk Pet のデータ転送モードの設定ができます。 高音質 USB 転送技術 Bulk Pet についての詳細は、インターフェイス株式会社の Web サイトをご覧ください。

https://www.itf.co.jp/prod/audio_solution/bulk-pet

本機が Windows PC に USB ケーブルで 接続されているかを確認し、電源を入れます。

スタートメニューから、[Windows システム ツール]の、[コントロール パネル] を開き ます。



[2] 「ハードウェアとサウンド」を開きます。



③「SIC USB Audio Control Panel」を開き ます。





v ð

表示方

イッファサイズの調節
 音が途切れやすい場合は「Buffer Size」を
 大きくしてください。



※SWD-DA15 が接続されていない場合は バッファサイズの調節はできません。

최도 SIC USB Audio Control Panel		- 0	×
	Setting Buffer Size:		
	Mode Sampling Rate	~ ~	
SIC	Versi ASIO Technology by Steinb	SIC US on 1.0.16.46 built 09/0 Copyright (C) 2 berg Media Technologie	B Audio 01/2021 021 SIC 5 GmbH

- 5 「Mode」プルダウンメニューでデータ転送 モードを選択します。
 - Isochronous
 - Bulk Pet mode 1
 - Bulk Pet mode 2
 - Bulk Pet mode 3
 - Bulk Pet mode 4

下記の「データ転送モード」を参照し設定 してください。



データ転送モード

アイソクロナス転送	Isochronous	リアルタイム性を優先し、一定の周期でデータを転送します。 USB オーディオの一般的なデータ転送方式です。
バルク転送		転送サイクルを高度に制御してデータを正確に転送することで 音質が向上します。
Bulk Pet mode 1		ホスト(PC)側の処理負荷を低く抑えています。
	Bulk Pet mode 2	モード1と2ではデータ転送パターンが異なります。
	Bulk Pet mode 3	ホスト(PC)側に高い処理負荷を負担させます。
	Bulk Pet mode 4	モード3と4ではデータ転送パターンが異なります。

Mac の設定をする

パソコン内に保存されている音楽ファイルを再生するには、下記の動作環境やパソコン側の設定を行う 必要があります。新しい OS への対応状況については製品ページをご覧ください。 SWD-DA15 製品ページ https://soundwarrior.jp/products/swd-da15/

動作環境

・mac OS X 10.9 ~ 10.11、mac OS 10.12 ~ 11 ※左記の mac OS より新しいバージョンに アップグレードした場合、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。 USB: USB2.0、USB3.0

Bulk Pet で高音質な再生をする場合は、Mac 用ドライバーをインストールしてください。 Bulk Pet を使用しない場合はドライバーのインストールは不要です。

1、専用ドライバーをインストールする(Bulk Pet 使用の場合)

本機とパソコンが USB 接続されていない状態でインストールしてください。

SOUND WARRIOR WEB サイトから専用ドライバーをダウンロードし、 下記手順に沿ってインストールしてください。 【SWD-DA15】Mac用 Bulk Pet ドライバー https://soundwarrior.jp/dlm-sed/

1	ダウンロードした圧縮	(zip)	ファイルを開き
	ます。		

0 0 0	く ジー ダウンロード	ii o	≣- ₫	0 0.	Q
A (() 70	80	24.8	410	6310	
(1) AirOno	Driver-Mac_BulkPet-macOS-Apple-Silicon zlo	686 KB	297ーホイブ	98939	
0 #620 MU					
A アプリケーシー					
日 デスクトップ					
3 前町					
④ ダウンロード					

[2] ① で作成されたフォルダを開きます。

000	く ン ダウンロード	;≡ ≎	需→ 凸	0 0 -	Q
2<0224	En	94X	815	8.98	
(i) AirDrop	> III www.Mac.200310.v1.0L0244 macOS Apple Sticon		79.69	9111547	
② 最近の項目	1 Driver-Mec_DulkPet-mac05-Apple-Silicon.zip	687 KB	2127ーカイブ	90 15:27	
ムアプリターシー					
日 デスクトップ					
D ##					
③ ダウンロード					

[3] 「SICAudio.pkg」を実行します。

0.0	C > Driver Mac 210330 v	r1_0_3 BulkPet mac 🗏 0	m, ○ ⊘	Θ- (
<(0.)#II	640	 RE3 	94X	411
AirDrop	SiCAudio Uninstaller	今日:15-27	321 KB	アブリケーション
最近の項目	SCAudio,skg	2021年3月30日 2:0	3 642 KB	インスーッケーシ
アプリターシー・				
デスクトップ				
8.5				
MOUD-F				

[4] [続ける] をクリックします。

000	🦁 SIC USB Audioのインストール	8
	ようこそSIC USB Audioインストーラへ	
 ● はじめに ● インストール先 	SIC USB Audio用の インストーラへようこそ	
 インストールの経験 インストール 板英 	このインストーラは、ご使用のコンピュータへ SIC USB Audio を インストールします。「株ける」をクリックして、鉄行してくださ い。	
	警告:このプログラムは、著作撤法および国際協定によって保護さ れています。	
	同の一般なる	J

5 [インストール] をクリックします。



[6] [ソフトウェアをインストール] をクリックします。



「システム機能拡張がアップデートされました」が表示されます。
 しばらく待つと、「インストールが完了しました。」が表示されます。
 「システム拡張機能がアップデートされました」の["セキュリティ"環境設定を開く]をクリックします。



8 「セキュリティとプライバシー」パネルが開きます。
 「変更するにはカギをクリックします」のアイコンをクリックします。

	一般 Fild	Nault ファイアウォー	レープライバシー	
このユーち	のログインパスワー	ードが設定されています	パスワードを変更	
🖾 x	リープとスクリーン	セーバの解除にパスワート	*を要求 開始後: 5分	8it 🖸
□ n 2 n	面がロックされてい 動ログインを使用不	いるときにメッセージを表示 5可にする	R ロックのメッセー3	花設定
#0.10-	ドレカアプリケーシ	ションの実行許可		
ダウンロー	- ドしたアプリケーシ	ションの実行許可:		
ダウンロ- ○ A ◎ A	- ドしたアプリケーシ pp Store pp Store と確認済み	ションの実行許可: *の開発元からのアプリケー	-ションを許可	

 ヨーザー名とパスワードを入力し、「ロックを 解除」をクリックします。



 「開発元" Interface Co., Ltd. (JP)"のシス テムソフトウェアがアップデートされました。」
 の横にある [許可] をクリックします。

● ● ◎ く 〉 :::: セキュリティとプライバシー	Q, 80.00
一般 FileVault ファイアウォール プライ	(/(3/-
このユーザのログインパスワードが設定されています パスワード	そ変更
2 スリープとスクリーンセーバの解除にパスワードを要求 同	1始後: 5分後に 🕞
 画面がロックされているときにメッセージを表示 ロック 	のメッセージを設定
ダウンロードしたアプリケーションの実行許可:	
App Store	
○ App Storeと確認済みの開発元からのアプリケーションを許	र ज
関発元*interface Co., Ltd. (JP)*のシステムソフトウェアがアップ ました。	デートされ 許可
変更できないようにするにはカギをクリックします。	IH. ?

[1] [再起動] をクリックし、Mac を再起動します。



[12] 再起動後に「セキュリティとプライバシー」 パネルが再び表示された場合は、パネルを 閉じてください。



- 2、Mac と接続する
- 本機の電源を切った状態で、本機の USB 端子 とパソコンを USB ケーブルで接続します。

※USB ケーブル(Type-B)は別途ご用意
 ください。
 ※USB2.0 対応品で長さ 2m以下のケーブル

をお使いください。

2 本機の「電源ボタン」を押します。

③「USB ボタン」を押すと USB 入力が選択されます。PC と正しく接続されている場合はUSB インジケーターが点灯します。PC から本機が正しく認識されていない場合、USB インジケーターが点滅します。





3、専用ドライバーを設定する(Bulk Petの設定)

本機は Isochronous または Bulk Pet のデータ転送モードの設定ができます。 高音質 USB 転送技術 Bulk Pet についての詳細は、インターフェイス株式会社の Web サイトをご覧ください。 https://www.itf.co.jp/prod/audio_solution/bulk-pet



 本機が Mac に USB ケーブルで接続され 電源が入っているのを確認します。



「システム環境設定」を開きます。

[2] 「SIC USB Audio Driver」を開きます。



- ③「Mode」プルダウンメニューでデータ転送 モードを選択します。
 - Isochronous
 - Bulk Pet mode 1
 - Bulk Pet mode 2
 - Bulk Pet mode 3
 - Bulk Pet mode 4

※「Buffer Size:」は変更できません。

「データ転送モード」を参照し設定してください。

データ転送モード

アイソクロナス転送	Isochronous	リアルタイム性を優先し、一定の周期でデータを転送します。 USB オーディオの一般的なデータ転送方式です。	
バルク転送		転送サイクルを高度に制御してデータを正確に転送することで 音質が向上します。	
Bulk Pet mode 1		ホスト(PC)側の処理負荷を低く抑えています。	
Bulk Pet mode 2		モード1と2ではデータ転送パターンが異なります。	
	Bulk Pet mode 3	ホスト(PC)側に高い処理負荷を負担させます。	
	Bulk Pet mode 4	モード3と4ではデータ転送パターンが異なります。	



本機が Mac に USB ケーブルで接続され 電源が入っているのを確認します。

「システム環境設定」を開きます。「サウンド」を開きます。

②「出力」タブを開きます。「SOUND WARRIOR USB DAC」を選択してください。



5、Audio MIDI を設定する



「LaunchPad」を開きます。「その他」を開きます。

- [2] 「Audio MIDI 設定」を開きます。
- 3 「SOUND WARRIOR USB DAC」を選びます。
- [4] お好みのサンプリング周波数を選択してください。





サウンド



6、専用ドライバーをアンインストールする

専用ドライバー(SIC USB Audio)をアンインストールする場合は、下記手順に沿って行ってください。 アンインストーラはダウンロードした専用ドライバーの圧縮ファイル(zip)内にあります。

- ダウンロードした圧縮(zip)ファイルを開き、 作成されたフォルダの中にある「SICAudio Uninstaller」を実行します。
- [2] [アンインストール] をクリックします。



000	SIC USB Audio のアンインストール
SIC USB Aud	io のアンインストール
コンピュー	タから SIC USB Audio を削除します。
注意: ソフトウェフ	Pをアンインストール後、コンピュータの再起動が必要です。
	キャンセル アンインストール

3 [ヘルパーをインストール] をクリックします。

SICAudio Uninstallerが新しいヘルパーツールをインスト ールしようとしています。 許可するにはパスワードを入力してください。
 ユーザ名: User
パスワード: ・・・・・・・・
キャンセル

[4] [再起動] をクリックし、Mac を再起動します。



パソコンで再生する

本機とパソコンを初めて接続する場合は、ドライバーのインストールや再生ソフトのセットアップが必要 な場合があります。

・Windowsパソコンをお使いの場合は、「Windowsパソコンの設定をする」を参照してください。

・Macをお使いの場合は、「Macの設定をする」を参照してください。



1 本機の電源ボタンを押します。



2 USBボタンを押すとUSB入力が選択されます。

USB端子に接続したパソコンを操作します。 ※パソコンと正しく接続されている場合は USB インジケーターが点灯します。 ※パソコンから本機が正しく認識されていない場合、USB インジケーターが点滅します。

3 再生ソフトで音源を再生します。

[4] 「音量調節つまみ」を回して音量を調節します。

1、ハイレゾ音源を再生する

DSD音源またはハイレゾPCM音源を再生するには、それらに対応した再生ソフトが必要です。

・Windowsパソコンをお使いの場合

ASIO対応の再生ソフト:高音質インターフェイスのASIO(Audio Steam Input Output)に対応した 再生ソフト(Foobar2000、JRiver Media Center、Audirvana、Music Center for PCなど) を入手して再生してください。

・Macをお使いの場合 市販の再生ソフト(JRiver Media Center、Audirvanaなど)をお使いください。

2、foobar2000 について (Windows パソコン)

foobar2000 は Windows パソコンにてハイレゾ音源を高音質に再生できるフリーソフトウェアの音楽 プレーヤーです。PCM 音源だけでなく、追加コンポーネントをインストールすることで、DSD 音源を ネイティブ (PCM 変換せずに)再生することができます。

※foobar2000 は SOUND WARRIOR の製品ではありません。

可用ドライバーをインストールする

「Windowsパソコンの設定をする」(⇒P11)を参照してください。

2 foobar2000 をインストールする

foobar2000 の最新版は公式サイトからダウンロードできます。 最新の安定版("Latest stable version")をダウンロードおよびインストールしてください。 http://www.foobar2000.org/download

③ コンポーネントを追加する

foobar2000に再生に必要なコンポーネントを追加します。

foobar2000からダウンロードできます
 http://www.foobar2000.org/components/view/foo_out_asio
 ASIO Output (foo_out_asio)

2. SOURCE FORGE からダウンロードできます。
 https://sourceforge.net/projects/sacddecoder/files/
 Super Audio CD Decoder download (foo input sacd)

[4] foobar2000 を設定する

設定に関しては、SOUND WARRIOR WEB サイトの商品ページから、foobar2000 および 追加コンポーネントのダウンロードや設定等の手順の PDF がダウンロードできます。 https://soundwarrior.jp/products/swd-da15/



foobar2000の詳細な使用方法やトラブルシューティングには、雑誌やインターネットなどの情報を ご活用ください。

3、ハイレゾではない音源の再生(Windows パソコン)

ASIO 非対応の再生ソフトによる音楽再生や、ブラウザによるストリーミング再生を行う場合は、 Windows のサウンド設定を行ってください。

foobar2000 などの ASIO に対応した再生ソフトをお使いの場合、設定は不要です。

 本機を Windows PC に USB ケーブルで 接続し、電源を入れます。

スタートメニューから、[Windows システム ツール]の、[コントロール パネル] を開き ます。

- Windows システム ツール へ
 PC システム
 Windows 管理ツール
 システム
 ゴクスプローラー
 システム
 ゴクスプローラー
 システム
 コマンド プロンプト
 システム
 コントロール パネル
 システム
- 2 「ハードウェアとサウンド」を開きます。



[3] 「サウンド」を開きます。



- ④「SWD-DA20 USB Audio」に◎マークが 表示され、既定のデバイスとなっていること を確認してください。
 - ※「既定のデバイス」になっていない場合は、 「ス ピーカー SWD-DA20 USB Audio」 を右クリックし、「既定のデバイスとして設 定」を選択してください。
- 「スピーカー SWD-DA20 USB Audio」を ダブルクリックします。または、右クリック メニューから「プロパティ(P)」を選びます。

「スピーカーのプロパティ」ダイアログが開き ます。「詳細」タブを開き、お好みの量子化 ビット数とサンプリング周波数を選んでくだ さい。



外部機器で再生する

COAXIAL

- 1 本機の電源ボタンを押します。
- COAXボタンを押すとCOAXIAL入力が選択 されます。
- ③ COAXIAL入力端子に接続した外部機器を 操作します。
 - ※デジタル音源を正しく受信している場合は COAXインジケーターが点灯します。(ロック 状態)
 - ※無信号時または信号が正しく受信できて いない場合はCOAXインジケーターが点滅 します。(アンロック状態)
- [4] 「音量調節つまみ」を回して音量を調節します。

- 1 本機の電源ボタンを押します。
- ② OPTボタンを押すとOPTICAL入力が選択 されます。
- ③ OPTICAL入力端子に接続した外部機器を 操作します。 ※デジタル音源を正しく受信している場合は OPTインジケーターが点灯します。(ロック)
 - 状態) ※無信号時または信号が正しく受信できて いない場合はOPTインジケーターが点滅
 - します。(アンロック状態)
- [4] 「音量調節つまみ」を回して音量を調節します。









サンプリング周波数およびフォーマット

本機は、PCM / DSD 変換機能付きの SRC(サンプリングレートコンバーター)を搭載しています。 サンプリング周波数を変えたり、PCM から DSD へ、DSD から PCM へとフォーマットを変換したり してお楽しみいただけます。

【例】



「BYPASS モード」または「SRC モード」への切り替え方法

- ・「USB 選択ボタン」「COAXIAL 選択ボタン」または「OPTICAL 選択ボタン」を選択中に、ボタンを 押すたびに「BYPASS モード」と「SRC モード」が切り替わります。
- ・「BYPASS モード」時に【SRC】ボタンを押すと「SRC モード」に切り替わります。

1、BAYPASSモード



入力されたデジタル音源をそのまま再生します。

内蔵の SRC (サンプリングレートコンバーター) を経由を経由せずに、入力されたデジタル音源をそのまま D/A 変換します。

- □ USB / COAX / OPT 選択ボタンを押し、それぞれの端子に接続された外部機器を選択します。
- ② BYPASS インジケーターが点灯時は、SRC(サンプリングレートコンバーター)を通さずに、入力 されたデジタル音源をそのまま D/A 変換し、サンプリング周波数やフォーマットは変わりません。
- 3 INPUT インジケーターに、入力されたデジタル音源のサンプリング周波数が点灯します。

2、SRC(サンプリングコンバーター)モード



入力されたデジタル音源のサンプリング周波数を変更、または PCM/DSD 相互変換します。 内蔵の SRC(サンプリングレートコンバーター)を経由したデジタル音源を D/A 変換し、サンプリング 周波数の変換、PCM / DSD 相互変換をします。

□ USB / COAX / OPT 選択ボタンを押し、それぞれの端子に接続された外部機器を選択します。

SRC インジケーター

A 44.1k~384k 点灯中のサンプリング周波数の PCM 信号に変換されていることを示します。
 2.8M~11.2M 点灯中のサンプリング周波数の DSD 信号に変換されていることを示します。
 ※2.8M、5.6M、11.2M は、それぞれ 2.8224MHz、5.6448MHz、11.2896MHz の DSD を表します。

[3] 【SRC】ボタンの短押しで、下記の順にサンプリング周波数が上がります。
 44.1k → 48k → 88.2k → 96k → 176.4k →192k → 352.8k → 384k → 2.8M → 5.6M → 11.2M

【SRC】ボタンの長押しで、下記の順にサンプリング周波数が下がります。 44.1k → 11.2M → 5.6M → 2.8M → 384k → 352.8k → 192k → 176.4k → 96k → 88.2k → 48k

【SRC】ボタンを押し続けると、サンプリング周波数が連続して戻ります。

■ DSD 変換時の曲間ノイズについて

PCM から DSD へ変換中、曲間の無音部分でノイズが発生する場合があります。

サンプリング周波数変換時の音質劣化について

DSD11.2M への変換: PCM から DSD11.2M へ変換する際は、サンプリング周波数 176.4k 以上 の音源を入力してください。176.4k 未満の音源を DSD11.2M に変換すると、音質が劣化する ことがあります。

ダウンサンプリング:サンプリング周波数変換の設定は、必ず入力サンプリング周波数より高くなる ようにしてください。入力サンプリング周波数より低いサンプリング周波数に変換(ダウンサンプリ ング)すると音質が劣化します。

サンプリング周波数 705.6k / 768k の再生: サンプリング周波数 705.6k / 768k の音源は、 DSD に変換して再生することをお勧めします。「BYPASS モード」で再生すると音質が劣化する 場合があります。

SRC モード対応表

	SRC		サンプリングレートコンバーター設定周波数						
INPUT		44.1k	48k	88.2k	96k	176.4k	192k		
	44.1 kHz	△※	O	O	O	O	O		
	48 kHz	\bigtriangleup	_∆₩	O	O	O	O		
入	88.2 kHz	\bigtriangleup		△※	O	0	O		
カ	96 kHz	\bigtriangleup		Δ	∆*	0	O		
サ	176.4 kHz	\bigtriangleup				△※	O		
ン	192 kHz	\bigtriangleup					△※		
プ									
ע	352.8 kHz	\bigtriangleup				\bigtriangleup	\bigtriangleup		
ン	384 kHz	\bigtriangleup					\bigtriangleup		
グ	705.6 kHz	\bigtriangleup							
周	768 kHz	\bigtriangleup		Δ	Δ	\bigtriangleup	\bigtriangleup		
波									
数	DSD 2.8 MHz	0	0	0	O	O	O		
	DSD 5.6 MHz	0	0	0	O	O	O		
	DSD 11.2 MHz	0	0	0	O	O	O		

	サンプリングレートコンバーター設定周波数 SBC						
INPUT		352.8k	384k	DSD 2.8M	DSD 5.6M	DSD 11.2M	
	44.1 kHz	0	0	O	O		
	48 kHz	0	0	0	O		
入	88.2 kHz	0	0	O	O	\bigtriangleup	
カ	96 kHz	0	0	O	O	\bigtriangleup	
サ	176.4 kHz	O	O	O	O	O	
ン	192 kHz	0	0	O	O	0	
プ							
ע	352.8 kHz	riangle	0	0	O	0	
ン	384 kHz	\bigtriangleup		O	O	0	
グ	705.6 kHz	\bigtriangleup		O	O	0	
周	768 kHz	\bigtriangleup		O	O	0	
波							
数	DSD 2.8 MHz	0	0	△※	O	0	
	DSD 5.6 MHz	0	0		△※	0	
	DSD 11.2 MHz	0	0			\bigtriangleup	

◎:設定可能です。

△: 音質劣化のため非推奨です。

△※: 音質劣化のため非推奨です。BYPASS モードでの再生を推奨します。

選択できるサンプリングレート・フォーマットには一部制限があります。

SRC 機能は音源のサンプリングレートの整数倍がお勧めです。(例) 音源が 48k であれば、96k/192k/384k。

お困りの時は

ご使用中に本機が正常に動作しなくなった場合は、下記の点をご確認ください。 対処しても正常に動作しない、または下記以外で異常が認められた場合は、 販売店にご相談ください。

■ 電源が入らない または 電源が勝手に切れる

原因として主に考えられること	対処方法
AC アダプターの接続に異常がある。	ACアダプターを確実に接続してください。
ー 付属のACアダプター以外の電源を使用している。	付属のACアダプターまたは指定の電源を使用してください。

■ COAX インジケーター/ OPT インジケーターが点滅する

原因として主に考えられること	対処方法
ケーブルの接続に異常がある。	デジタルオーディオケーブルを確実に差し込んでください。 ケーブルに断線等がないか確認してください。
音源に異常がある。または設定が異なっている。	1)音源となる機器の動作状態を確認してください。
	2)入力信号がS/PDIF規格であることを確認してください。
	3)入力信号のサンプリング周波数が正しいことを確認してください。

■ USB インジケーターが点滅する

原因として主に考えられること	対処方法
USBの接続に問題がある。	パソコンのUSB2.0または3.0端子と接続してください。

■ パソコンから正しく認識されない

原因として主に考えられること	対処方法
USBが応答を停止している。	1)USBケーブルを一度抜き、再度接続し直してください。
	2)USBケーブルを抜き、パソコンと本機を再起動後に再度接続し 直してください。
	3)別のUSB端子への接続をお試しください。
ドライバーが正しくインストールされていない。	 1)USBケーブルを抜き、ドライバーをアンインストールしてください。 PCを再起動後、もう一度ドライバーをインストールしてください。 (インストール完了まで本機をパソコンに接続しないでください。)
	2)Windows アップデートで、Windows 7を最新状態にしてください。

■ パソコンから正しく認識されない

原因として主に考えられること	対処方法
(Windows 7の場合)OSのアップデートが 適用されていない。	Windows Updateで、Windows 7を最新状態にしてください。

■ サンプリング周波数の表示が音源のサンプリング周波数と違う(Windows の場合)

原因として主に考えられること	対処方法
ASIOドライバーが有効になっていない。	再生ソフトの出力デバイス設定を「SIC USB Audio」に設定してください。Windowsのオーディオエンジン(Direct Sound等)が有効になっている場合、サンプリング周波数はWindowsのサウンド設定が適用されます。
ASIO非対応の再生ソフトで再生している。	ASIO対応の再生ソフトをお使いください。その際、出力デバイス設定は「SIC USB Audio」に設定してください。
ブラウザでストリーミング再生している。	ブラウザはASIO非対応です。サンプリング周波数は、 Windowsのサウンド設定で変更してください。

■ サンプリング周波数の表示が音源のサンプリング周波数と違う(Mac の場合)

原因として主に考えられること	対処方法
再生ソフトがサンプリング周波数の自動切り替えに 対応していない。ストリーミング再生している。	サンプリング周波数の自動切り替えに対応した再生ソフトをお使い ください。 または、Audio MIDI設定でサンプリング周波数を変更してください。
ブラウザでストリーミング再生している。	Audio MIDI設定でサンプリング周波数を変更してください。

■ USB 入力で再生中に音が途切れる

原因として主に考えられること	対処方法
Windows アップデートが行われている。	Windows アップデートが完了してから再生してください。
USBケーブルが長い。	長さが2m以下のUSBケーブルをお使いください。
ネットワークに問題がある。	音源をNASなどに保存している場合は、 ネットワーク環境に問題がないかご確認ください。 無線LANで接続している場合は有線で接続してください。

商標について

DSD はソニー株式会社の商標です。

Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。 Mac、OS X、macOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。 Bulk Pet はインターフェイス株式会社の登録商標です。

主な仕様

■ 一般

電源	AC100V 50/60Hz (AC アダプター)、DC12V (本体)
消費電力	8W
外形寸法	W145.4×H40×D165mm(突起物含まず)
本体質量	約 0.7kg
動作温度環境	0∼40°C

■ デジタル入力

USB B タイプ(USB2.0)
44.1/48/88.2/96/176.4/192/352.8/384/705.6/768 kHz
24 / 32 bit
DSF (.dsf) / DSDIFF (.dff)
2.8224 / 5.6448 / 11.2896 MHz

Windows

オペレーティングシステム	Windows 7(最新に更新済) / Windows 8 / Windows 8.1 /
	Windows 10 / Windows 11
PCM 転送方式	アイソクロナス転送 アシンクロナス方式(Isochronous 選択時)
	バルク転送(Bulk Pet 選択時)
DSD 転送方式	DoP、ASIO Native
	アイソクロナス転送 アシンクロナス方式 (Isochronous 選択時)
	バルク転送 (Bulk Pet 選択時)

Mac

オペレーティングシステム	OS X 10.9 ~ 10.11 / macOS 10.12 ~ 11
PCM 転送方式	アイソクロナス転送 アシンクロナス方式(Isochronous 選択時)
	バルク転送(Bulk Pet 選択時)
DSD 転送方式	DoP、ASIO Native
	アイソクロナス転送 アシンクロナス方式 (Isochronous 選択時)
	バルク転送 (Bulk Pet 選択時)

COAX/OPT 端子

信号規格 サンプリング周波数 量子化ビット数 RCA ピンジャック / 角型光コネクタ(TOS-Link) S/PDIF(IEC-60958)2ch リニア PCM 44.1 / 48 / 88.2 / 96 / 176.4 / 192 kHz 16 / 24 bit

■アナログ出力

LINE 端子 最大出力 FIXED VARIABLE RCA ピンジャック L/R +9.0dBm (2.2Vrms) デジタル入力フルスケール時 +9.0dBm (2.2Vrms) デジタル入力フルスケール、ボリューム最大時

PHONES 端子

最大出力 60 mW (40 Ω ヘッドホン適合インピーダンス 40Ω ~ 100Ω

Φ6.3mm ステレオ標準ジャック 60 mW(40 Ω) 40Ω ~ 100Ω

仕様や外観は予告なく変更する場合があります。

型番:SWD-DA15 保証期間:ご購入日より1年 保証規定

- 1、 正規販売店で新品としてご購入された製品が対象となります。
- 本製品を取扱説明書等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合に限り、保証期間内であれば無償で修理いたします。
- 3、次にあげる場合には、保証期間内でも本保証の対象外となります。
 - 1) 取扱上の不注意、誤用による故障および損傷の場合。
 - 2) お客様による輸送・移動時の落下、衝撃などによる故障、破損の場合。
 - 3)当社および当社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - 4) 火災・地震・水害等の天災地変および異常電圧による故障・損傷の場合。
 - 5) 通常想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - 6)本製品と接続した他の機器に起因して本製品に生じた故障の場合。
 - 7) 譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
 - 8) 識別ラベル、シリアル番号、または安全ラベルが除去または変更された場合。
 - 9) 製品購入日(保証開始日)と販売店が分かる書類(レシート・納品書等)のご提示がない場合。
- 4、本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害について当社はその責を負わないものとします。
- 5、 消耗・摩耗した部品、その他の付属品及び本製品に接続したソフトウェアやデータなどは保証いたしかねます。
- 6、修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 7、本保証は日本国内においてのみ(本製品が日本国内で購入され、日本国内で使用された場合においてのみ)有効です。
 This Warranty only applies to Products purchased and used in Japan.

● 製品のシリアル番号をお確かめの上、下記の欄にご記入ください。

シリアル番号

ホームページのサポートページには よくある質問(FAQ)などが掲載されています。 https://soundwarrior.jp/support/





シリアル番号ラベル:本体背面の左側

アフターサービス

製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。お困りの場合は公式サイトからメール をお送りいただくか、またはお電話でお問い合わせください。

■メールでのお問い合わせ https://soundwarrior.jp/contact/

■お問い合わせ窓口(城下工業) TEL: 03-6801-5355 平日10時~17時(土日祝祭日を除く) 1、保証期間中の修理をご希望の際は、製品購入日がわかる書類(レシートや領収書)をご提示の上、下記の 事項を添えてお買い上げの販売店にご依頼ください。● 型番、シリアル番号(上記イラストを参照)、氏名、 電話番号、住所、メールアドレス、故障状況とご使用の環境 2、保証期間が過ぎ修理が可能な場合は、有償にて承ります。お買い上げの販売店へご相談ください。



お問い合わせ



https://soundwarrior.jp/





〒386-0015 長野県上田市常入 1-1-58

Printed In Japan 18QA0368C5